

# News Release

2019年12月19日  
 独立行政法人製品評価技術基盤機構  
 NITE（ナイト）  
 東北支所

## 点検しましょう。ほこりを払ってキレイに年越し ～全国では5年で191件、配線器具の火災事故～ （東北版資料）

### 1. 事故の発生状況

東北地方6県(青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県)で2014年度から2018年度の5年間にNITE（ナイト）に通知のあった製品事故情報<sup>※1</sup>では、配線器具<sup>※2</sup>の事故は合計14件<sup>※3</sup>ありました。被害の状況は、軽傷3人、拡大被害は9件、製品破損が2件です。

表1 配線器具の事故の県別の年度別事故発生件数

発生年度 \ 発生県	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	合計
2014年度	0	0	0	0	0	0	0
2015年度	2	0	1	0	0	0	3
2016年度	1	1	1	0	3	2	8
2017年度	0	1	0	0	0	0	1
2018年度	0	0	0	0	2	0	2
合計	3	2	2	0	5	2	14

表2 配線器具の事故の県別の被害状況別事故発生件数

被害状況 \ 発生県	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	合計
死亡	0	0	0	0	0	0	0
重傷	0	0	0	0	0	0	0
軽傷	1	0	0	0	1	1	3
拡大被害	2	1	2	0	3	1	9
製品破損	0	1	0	0	1	0	2
被害なし	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	2	2	0	5	2	14

表 3 配線器具の事故の県別の事故原因区分別発生件数

原因区分		発生県						合計
		青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	
製品に起因する事故	A:設計、製造又は表示等に問題があったもの	2	1	1	0	5	2	11
	B:製品及び使い方に問題があったもの	0	0	0	0	0	0	0
	C:経年劣化によるもの	0	0	0	0	0	0	0
	G3:製品起因ではあるが、その原因が不明のもの	0	0	0	0	0	0	0
製品に起因しない事故	D:施工、修理、又は輸送等に問題があったもの	0	0	0	0	0	0	0
	E:誤使用や不注意によるもの	0	0	1	0	0	0	1
	F:その他製品に起因しないもの	1	0	0	0	0	0	1
G1、G2:原因不明のもの		0	1	0	0	0	0	1
H:調査中のもの		0	0	0	0	0	0	0
合計		3	2	2	0	5	2	14

- (※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含む。
- (※2) テーブルタップ、延長コード及びマルチタップなど。詳細は下の図を参照。
- (※3) 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。



## 2. 主な事故事例

### ○2017年8月10日（岩手県、年齢性別不明、使用期間不明、拡大被害）

事故内容: テーブルタップに複数の電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。

事故原因: 電源プラグ付近で異常発熱して出火したものと推定されるが、異常発熱の原因が、接続可能な最大電力(1500W)を超えて多数の電気製品を接続し使用したことによるものか、カシメ不良によるものか不明なため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。

### ○2017年2月11日（山形県、年齢性別不明、使用期間不明、軽傷）

事故内容: 延長コードをコンセントに差し込んだところ、マルチタップの根元が断線し、火花が出て火傷を負った。

事故原因: プロテクター部の樹脂材料(塩化ビニル)の柔軟性が低いこと、及びプロテクター部の形状、肉厚の影響等により、コードとの境界部に集中的に曲げ応力が加わり、断線・スパークが生じたものと推定される。

なお、事業者は、2015年9月に新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知を行い、製品の回収及び返金を行っている。

### ○2016年8月27日（福島県、年齢性別不明、使用期間不明、軽傷）

事故内容: 延長コードをコンセントに差し込んだところ、マルチタップの根元が断線し、火花が出て火傷を負った。

事故原因: プロテクター部の樹脂材料(塩化ビニル)の柔軟性が低いこと、及びプロテクター部の形状、肉厚の影響等により、コードとの境界部に集中的に曲げ応力が加わり、断線・スパークが生じたものと推定される。

なお、事業者は、2015年9月に新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知を行い、製品の回収及び返金を行っている。

### ○2016年4月4日（宮城県、80歳代女性、使用期間不明、拡大被害）

事故内容: 使用中の壁コンセントに接続した延長コード付近から出火し、周辺を焼損した。

事故原因: 壁コンセントに延長コードの差込みプラグを長期間接続したまま放置していたため、接続部に埃等が蓄積し、トラッキング現象が生じて焼損したものと推定される。

### ○2015年12月1日（青森県、30歳代女性、使用期間約5年、軽傷）

事故内容: 延長コード及び周辺を焼損する火災が発生した。

事故原因: 当該製品のコードプロテクター部の樹脂材料(塩化ビニル)の柔軟性が低くなっていたこと及びプロテクター部の形状、肉厚の影響によりコードとの境界部に集中的に曲げ応力が加わり、断線・短絡し、出火に至ったものと推定される。

なお、事業者であるでは、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、2015年9月に新聞社告、ウェブサイトへの情報掲載、及び店頭での告知を行い、製品回収・返金を実施している。

### 3. 配線器具の事故の実験映像について

配線器具の事故の実験映像に関しまして、写真及びムービーをご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+NITE のロゴ」としてください。

以上

#### 【編集人のつぶやき】

年末の大掃除はもう終わりましたか？これからの人も多いと思います。  
掃除するときはコンセントの接続部にも注意を払ってください。

配線器具の事故はトラッキング現象によるものが多いんです。  
トラッキング現象による事故を防ぐためには、差込プラグ部分のほこりを払ったり、水分が付着しないように注意したり、しっかり差し込むことなどが肝心です。

編集人の担当箇所は、風呂場とトイレ（'・\_・;'）  
温水便座のコンセントの掃除も忘れないようにしなくちゃ！

それと、テーブルタップの差し込みすぎにも注意してね！

(本件に関する問い合わせ先)

〒983-0833 宮城県仙台市宮城野区東仙台 4-5-18

ナイト  
独立行政法人製品評価技術基盤機構(略称:NITE)

東北支所 業務課

担当:菊地(きくち)、齋藤(さいとう)、福井(ふくい)

電話:022-256-6423

E-mail:jiko-tohoku@nite.go.jp

NITE  
ホームページ



YouTube  
公式チャンネル



Twitter  
公式アカウント

